

東紀州産業振興学舎通信

第8号



東紀州サテライト東紀州産業振興学舎って？

平成29年に地域の拠点施設である東紀州産業振興学舎を尾鷲市の天満荘内に開設しました。以来、本施設を利用して地域連携活動や本学教職員・学生の教育・研究活動の支援を行っています。地域特産の柑橘類や林産物、水産物の活用や新規の技術開発を目指して、地域と協同し、東紀州地域の振興に貢献できる活動を目指しています。また、三重大学からの情報発信、海外との連携活動などもいっそう活発化できればと思います。

Video Distribution Station

三重大学地域拠点サテライト

三重大学全学の地域拠点サテライトでは、三重県の各地域で社会と大学の発展に資する多様な活動を行っています。このたび三重大学の「地域創生」をテーマに、その取り組みを動画で紹介する動画配信特設サイトをオープンしました。

学長のサテライト活動に込める想いや社会と大学が共創する未来について語るメッセージから東紀州、伊賀、伊勢志摩、北勢の活動と順次紹介されています。

東紀州では、教育学舎の「新しい英語教育 複式学級を変える東紀州発の試み」と産業振興学舎から「森林の見える化を 林業ICTで地域と共に目指す未来」が紹介されています。

動画配信特設サイトをオープンしました

産業振興学舎通信第7号で撮影経過を報告しました動画が完成し、この動画配信サイトから閲覧可能になっています。

日本は国土の3分の2が森林に覆われた世界有数の森林国です。日本の森林と木のある暮らしを支えてきた林業は、今、その在り方に変化を求められています。尾鷲林業の生まれた日本三大林業地、三重県尾鷲地域からICTの力で林業の新たな未来を切り拓く。

この国を支えてきた林業を守り、木の文化の素晴らしさを次の世代へ伝えるために。

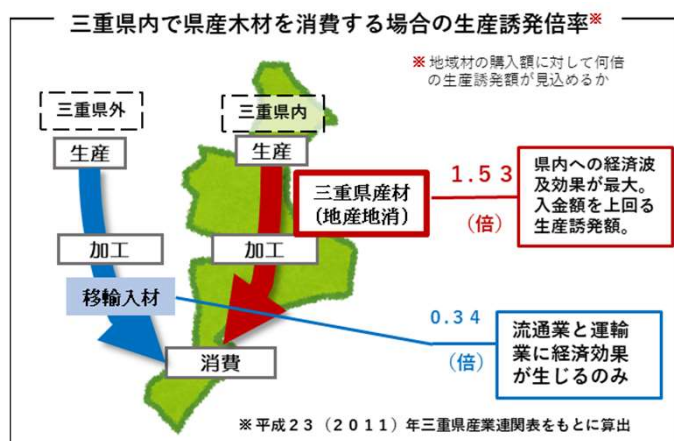


産業振興学舎は令和2年度はこのような事業を支援しました！

No.	区分	タイトル	主担当者	主対応者・地域
1	林業	尾鷲ヒノキ製品の環境影響評価による付加価値の創出	淵上佑樹	尾鷲市
2	林業	森林資源調査の効率化による木材生産コストの圧縮化技術について	松村直人	尾鷲市
3	林業	針葉樹（スギ・ヒノキ）から黄葉樹（イチョウ葉）に植替えに応じた発酵イチョウ葉茶の機能性の解明	西尾昌洋	大台町
4	林業	野地木材工業（株）における熊野地域木質バイオマス事業に関する共同研究	坂本竜彦	熊野市、野地木材工業（株）
5	林業	みえの林産物を活用した香りビジネスへの取り組み	中井毅尚	大台町
6	水産業	尾鷲沿岸海水による養殖クビレズタからの機能性成分の生産技術開発	岡崎文美	尾鷲市
7	学生支援	地域拠点サテライト東紀州サテライト（天満荘）における天満学生プロジェクトの実施	山本康介	尾鷲市、天満浦百人会

令和2年度の地域連携事業の紹介 尾鷲ヒノキ製品の環境影響評価による 付加価値の創出

尾鷲ヒノキをはじめとする県産材の利用促進による県内への経済波及効果を、産業連関分析によって定量化しました。木材製品においては、県産材製品を地産地消する場合と他地域で生産・加工された木材製品を購入する場合を比較すると、地産地消のほうが県内への経済波及効果（生産誘発額）が約4.5倍大きくなることがわかりました。例えば、三重県産材を使用した木造建築物では、同じ建物を鉄筋コンクリート造、鉄骨造で建築する場合よりも三重県内への経済波及効果が高くなることが明らかになりました。特に、林業および木材関連産業への経済波及効果は顕著であることがわかりました。



（三重大学生物資源学研究科 測上佑樹）

お知らせ

東紀州サテライト・東紀州産業振興学舎通信も第8号を無事発行することができました。今後は紙媒体での印刷、配布をとりやめ、三重大学全学サテライトのサイトからダウンロードしていただく形式にしたいと思います。引き続き、関係各位に産業振興学舎の活動を広く広報していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

サテライトセミナーご報告

第3回となる林業セミナー「ICTを活用した林業活性化構想について」を、産業振興学舎にて11月24日に実施しました。尾鷲市水産農林課芝山有朋課長に開会のご挨拶をいただき、

■ICTを活用したスマート林業構想

（生物資源学研究科・学舎長 松村直人）

■森林調査へのドローンの活用について

（生物資源学研究科・修士2年 吉井達樹）

の2報告を行いました。

当日は新型コロナウイルス対策として、現地の参加人数をこれまでの半分以上となる10名に限定し、Zoomによるオンライン配信も行いました。会場に10名、オンラインでも9名の参加がありました。最後に、講演内容に関する質疑応答を含めたフリーディスカッションが行われ、市町村の森林管理へのドローン計測技術の応用など活発な意見交換が行われました。

なお、これまでの林業セミナーや産業振興学舎の地域連携事業をまとめたパンフレットが完成しました。各機関への配布とともに、本学サテライト活動紹介サイトからダウンロード可能になる予定です。ぜひご覧下さい。



三重大学東紀州サテライト東紀州産業振興学舎メンバー

東紀州サテライト東紀州産業振興学舎長 松村直人
東紀州サテライト研究員 山本康介
東紀州サテライト産学官連携アドバイザー 栗藤和治、山本浩和

<問い合わせ先>

三重大学大学院生物資源学研究科総務担当
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
Tel : 059-231-9673 Fax : 059-231-9634
HP : <http://www.rscn.mie-u.ac.jp/higashikishu/>